

# La Estación

ラ・エスタシオン  
スペイン語で、局や  
駅の意。当誌が県内  
の国際交流・協力情  
報の発信地として、  
広く親しんでいただ  
けるようお願いを込め  
てつけました。

寄稿 国際交流協会の役割

## 第6回「相談員として感じること

### ～横浜市国際交流協会での経験から～」1-2

団体の紹介 ●大分県日中友好協会……3

国際的に活躍している人々の紹介……3

ニコール・フリン氏

みんなちごうちおもしろい～♪……4

JICAデスク大分からこんにちは「隊員体験記」……4

Event Calendar……5-6

私たちの声を聞いてください!……7

アンブル・テスニエ氏

Information……7

イベントの報告……7

国際理解講座

## 第6回

# 相談員として感じること ～横浜市国際交流協会での経験から～

今年度は「国際交流協会の役割」と題して、先進的な取り組みを行っている国際交流協会等に、国際交流団体や在住外国人に対する支援策等について解説していただきました。最終回は、公益財団法人横浜市国際交流協会YOKE 情報・相談コーナー相談員の王曉雁さんの寄稿です。

大分県のみなさん、こんにちは。私は王曉雁と申します。中国出身です。日本に来てから22年になりました。

### ▶ 横浜市の紹介

まずは、横浜市の紹介をします。

横浜市の人口は約369万6千人、外国人人口は約7万5千人で、市民の2.0%が外国人です(2013年1月末現在)。なかでも横浜中華街のある中区では、区民の10.1%を占めます。国籍地域別で多いのは、1位中国 2位韓国・朝鮮 3位フィリピン 4位ブラジル 5位米国で、合わせて147か国地域の人がいます。

150年前から外国文化を取り入れて来た横浜は、外国人にとって暮らしやすいところだと思います。中華街では食べたり物産調達ができたりするし、外国人支援が充実していると感じます。横浜市には、「ヨコハマ国際まちづくり指針」があって「外国人が住みやすいまち」「外国人が訪れたいまち」づくりを進めているそうです。

その例として、「国際交流ラウンジ」という地域の国際交流・多文化共生の拠点が11箇所にあります。多言語での情報提供や相談窓口、日本語教室の開催、さまざまな交流事業などを多くの市民ボランティアが行っています。

### ▶ 「YOKE情報・相談コーナー」と私

私が中国語の相談員をしている「YOKE情報・相談コーナー」は、公益財団法人横浜市国際交流協会が運営しており、中国語・英語・スペイン語・日本語での在住外国人への生活情報の提供やさまざまな分野の生活相談を電話や面談で受けています。また、市民の国際交流活動などについての問合せにも対応します。9人の相談員のうち、私を含む3人が外国語ネイティブです。

そもそも私が日本に興味を持った頃は、中国では山口百恵の赤いシリーズ、荒木由美子の「排球女将」(＝「燃えろ、アタック」)、「姿三四郎」などの日本のテレビドラマが大人気で、若者が日本のアニメや歌、ファッションなどに大いに興味を持ち、日本に行くことがブームでした。私もその影響を受け、日本文化に関心がありました。

来日後、私は日本語学校で半年位日本語を勉強し、その後大学で2年間日本文化について学び、経済学部の経営学科に進学しました。そして、国際結婚や子育てを通じて、日本人との交流や地域との関わりを持つようになりました。幸い周りに異文化に対する理解のある人が大勢いたため、私は習慣や価値観の違いを乗り越え、日本社会に溶け込むことができました。自分の留学経験や日本で体験したことで人のために何かができたらと思った時、所属しているボランティアグループの先輩から「YOKE 情報・相談コーナー」を教えてくださいました。



みなとみらい地区にあります

### ▶ 多様な相談

「YOKE情報・相談コーナー」の2012年度の相談件数は4,443件で、相談内容は多い順に通訳・翻訳(主に通訳派遣依頼)、日本語学習などとなっています(図参照)。

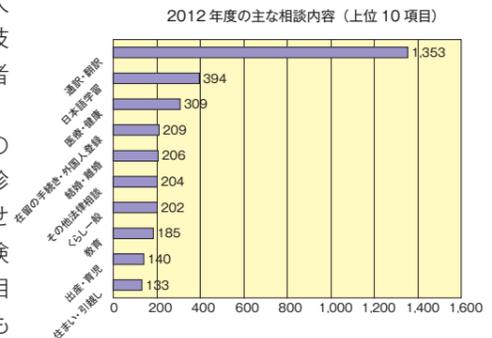
中国語の相談者の多くは日本語を自由に話せない人たちで、日本人配偶者、家族滞在、永住、定住、技能などの在留資格を持っている人や、帰国者、帰国者二世などもあります。

内容では、日本語学習(日本語ボランティア教室の紹介など)、子どもの学校教育、医療(外国語で受診できる病院探しなど)、税金、福祉制度の問い合わせ(乳幼児健診の説明、国民年金の手続き、健康保険の加入など)、住居などの生活に密接な関係がある相談もあれば、労働問題、交通事故、在留資格(子どもの呼び寄せ、永住手続きなど)、国際離婚やDVなど専門性の高い法律に関わっている相談もあります。生活習慣の違いの悩みなども受けます。

最近多くなってきたと感じるのは、ご両親の都合で来日した小・中・高校生の外国人児童生徒の日本語教育の相談です。自分の子どもが一日も早く勉強や学校生活に慣れるために、日本語学習はどうしたらよいか、日本語が分からないまま進学や高校受験をどうするのか、などご両親の悩む声が寄せられています。

私は母国語で相談者の悩みを聞き、彼らの不安をやわらげ、信頼関係を築くことを常に心がけています。けれども、これらの相談を解決するには、相談員だけでは不十分です。専門機関との連携、行政の支援と協力、地域市民の支えが不可欠です。そこで弁護士、行政書士、区役所、教育の専門機関なども紹介しながら対応しています。

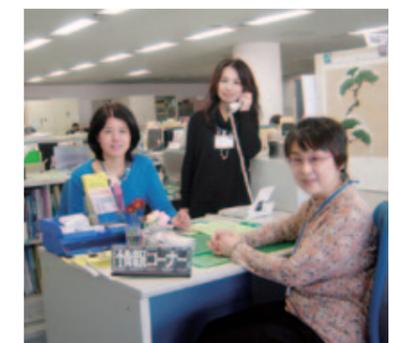
正直に言うと、相談員になってみるまで、寄せられている相談がこんなに多岐にわたることは予想外でした。相談の多くは、私がいままで経験したことのないものばかりで、必要な知識もありませんでした。先輩スタッフ達に助けられながら、また研修に行ったり、自分なりに勉強したりして、段々自信を持てるようになりました。私は最初、自分の経験や体験を母国の人に伝えたいという思いで相談員になったのですが、実際に相談を受けてみると、それ以上のものがあると感じています。日本社会のグローバル化によって来日外国人が多様化しているのがわかり、私のほうが勉強させてもらっています。



### ▶ 国際交流協会だからできること

国際交流協会は、区役所や学校、専門機関とも連携がとりやすく、また市民グループや市民ボランティアなど多くの人との関わりがあります。私たちは、外国人と行政のつながり役として、外国人の声を行政などに伝える役割があると思います。そうすることで、制度整備につながると思います。

また、外国人が特技を生かして社会参加できるよう、日本語学習支援を行ったり、人と知り合ったり、活動の場を作ることができれば良いと感じています。



ある日の相談スタッフ(左端が筆者)



#### Profile

#### 王 曉雁(おう しょうえん)

中国・上海出身。1991年に就学生として来日し、日本語学校を経て城西大学経済学部に進学。2007年から公益財団法人横浜市国際交流協会 YOKE情報・相談コーナーの中国語相談員となり、現在に至る。その他にも、通訳ボランティアとして学校、行政窓口、法律関連機関で活動している。

## 大分の国際交流団体の紹介

### 「大分県日中友好協会」

中華人民共和国が建国された1年後の1950年、日本中国友好協会が設立されました。その後、2000有余年にわたる交流の歴史が一時期途絶えたため、協会は組織を挙げて国交回復を目指し活動しました。その甲斐あって、1972年9月に日中国交正常化を果たしました。

大分県日中友好協会は、日本中国友好協会の全国ネットワークの一員として、日中両国民の相互理解と友好促進に関する事業を行っています。当協会には、大分市・別府市・佐伯市・臼杵市・津久見市・竹田市の各市協会と楠游墨画会・中国武術・女性会などがあり、それぞれが中国楽器や中国語、水墨画、太極拳、中国料理などの各教室で文化芸術や武術の普及活動を行っています。その他にも、中国からの農業研修生や一村一品視察団を受け入れたり、行政の後援を受けて曲技団や児童歌舞団の公演を行い好評を博しました。



【おおいの日中友好文化祭】 全員で合唱

#### 大分県日中友好協会

代表 岩崎 泰也 ■〒870-0026 大分市金池町4-9-32  
TEL&FAX 097-534-8430

2012年8月には、日中国交正常化40周年を記念して「友好交流都市中学生卓球交歓大会」が北京市で開催され、[大分-武漢]・[別府-煙台]・[臼杵-敦煌]の3チームが参加しました。この試合を通してお互いが言葉の壁を乗り越え、強い絆が結ばれたことと思います。また12月9日には同じく40周年を記念して大分市竹町ドーム広場にて「おおいの日中友好文化祭」が開催されました。これは、県内の大学・短大・日本語学校の中国人留学生たちとともに実行委員会を立ち上げ開催したもので、準備中に尖閣問題で厳しい情勢になりやむなく延期しましたが、このような時こそ民間交流が重要だと確認し合って開催し、厳寒の折でしたが大盛況のうちに終了しました。

これからも、「小異を残し大同につく」の大義で両国首脳会談を望み、中国からの中学生修学旅行、高校生交流訪問団、青少年卓球交歓会の実施など青少年交流を重点にした未来志向の日中関係に向けて努力したいと考えています。



【2013年新春祝賀会】 会員による中国楽器オーケストラ

## 人物の紹介

### ～国際的に活躍している人々の紹介～

今回は、大分県庁で国際交流員として活躍し、毎週水曜日には国際交流プラザに勤務するニコール・フリンさんを紹介します。

#### — まず始めに、ニコールさんのルーツを教えてください！

私は、オーストラリアのニューサウスウェールズ州東部に位置する「リズモア」という町の出身です。現在はオールストンビルに実家があり、趣味でマカダミアナッツ農園をしているんですよ。私が日本語の勉強を始めたきっかけは、中学時代の外国語選択です。ドイツ語か日本語かの選択で迷わず日本語を選びました。就職活動を控えた大学生の時、JET プログラムの説明会に参加して初めて「国際交流員（CIR）」という仕事があることを知りました。

#### — 大分の印象は??

国際交流員の試験に合格したと同時に、配属先は「大分」と言われましたがどこにあるのかわからず、コーディネーターに尋ねても「四国じゃない??」と言われたほど。実際大分に来てみると、始めは大分弁が聞き取れずに苦労しました。引越しの時も、引越し屋さんの話す大分弁がほとんどわからず、「Smile & Nod（笑ってうなづく）」を買ったことは懐かしい思い出です。

#### — 国際交流員として、どんな仕事をしているのですか?

JET プログラムで大分に来ている参加者の相談にのったり、諸手続きや生活情報の提供をしています。ほかに通訳・翻訳業務もありますが、「しいたけ栽培」に関する翻訳はかなり専門的な内容で苦労しました。工作上、留学生と関わることもあるので、そば打ち体験などの普段できない体験ができてとてもラッキーだと思っています。

#### — お休みの日は何をしていますか?

ベーキングです！パンやスイーツを作るのが得意で、最近ではドライフルーツとスパイスを入れたパンを焼いたり、クリームチーズでアイシングしたバナナカップケーキを作りました。手先を使うのが好きなので、編み物やジグソーパズルなどもしますよ！



#### — 大分を外国にアピールするとしたら、ズバリ何をアピールしますか?

「湯布院」と「別府地獄蒸し」です!! 湯布院は景色がとても綺麗ですし、お洒落なカフェもあるのでお気に入りのスポットです。別府の地獄蒸しはめずらしくて貴重な体験ができる上に、出来上がった蒸し野菜がとても美味しく驚きました! この2つのスポットは、自信を持って外国の方々にオススメできますね。

#### — では最後に、読者の皆さんにメッセージをお願いします!

『THE TOMBO』という英語のNEWSLETTERをご存知ですか(私が編集しています☆)? 大分のイベント情報や役に立つ情報が満載ですので、在住外国人のみならず英語に興味のある方はぜひご覧ください! 大分県庁やおおいの国際交流プラザなどで手に入りますよ!

## みんなちごうちおもしろい〜♪

大分弁：みんなちがっておもしろい♪の意

普段は当たり前のようにやっているけど・・・これって日本だけの習慣? 海外旅行に行くと現地の人の様子を見てビックリ! なんて経験がアナタにもあるはず! このコーナーでは、世界各国の文化や習慣の違いを楽しく共有していきます! 今回のお題は・・・



### 『日本とちがう、おもしろい習慣は??』



ガーナ



パプアニューギニア



ベナン

高校生まで男女とも丸坊主なので、小さい子どもだとピアスをしているかどうかで女の子だと判断することもあります。成人した女性はつけ毛をして髪型をしょっちゅう変えたり、編みこんだつけ毛を1カ月キープすることもあってびっくり!! 【Y.H】

PNG(パプアニューギニア)タイム。全く時間を気にせず、会議や行事でも30分~1時間の遅れは当たり前。しゃくなのは、PNGタイムだからと言って笑って済ませようとするところですよ! まあ、いいですけど…。 【Y.O】

お葬式がパレードみたいに派手です! 子どものうちに亡くなる人が多いせいか、長生きしたらお金をかけて盛大なお葬式をします。 【H.U】



中国



同じ漢字でも中国と日本では全く意味が違うものがある面白いですよ! 【W.K】  
「手紙」→ トイレペーパー  
「経理」→ 社長  
「愛人」→ 奥さんから見た旦那さん、旦那さんから見た奥さん  
「麻雀」→ すずめ



フィリピン

挨拶は顎を上げてします! 日本では逆に頭を下げてお辞儀をするので驚きました! ほかに、子どもや若者が年配の人に挨拶する時は、相手の手をとって自分のおでこに軽くあてます。これは尊敬の気持ちを表しているんですよ! 【R.Y】

## JICA デスク大分

からこんにちは

大分県から派遣されている青年海外協力隊(20歳から39歳まで)は12名、シニア海外ボランティア(40歳から69歳まで)は5名、合計17名の方々が活動しています。それぞれアジア、アフリカ、南米、大洋州の15か国で活躍中!(2013年2月28日現在) 今回は、2010年9月から2年間、青年海外協力隊で活動した姫野美子(ひめのよしこ)さん(杵築市出身)の赴任国での様子をお伝えします。

私は青年海外協力隊として、ベキ教員養成校という大学で情報通信技術を教えていました。この大学は3年制で、小中学校の教員資格をとるための専門機関です。ガーナでは教育に力を入れており、不足している教員を増やすべく、全国に38校ある教員養成校へ通う学生には政府から奨学金が与えられているため、進学したいけれど金銭面で厳しいという学生が入学してくるケースも見受けられます。

授業では、1年生を対象にMicrosoft Office Word, PowerPoint, Excelの実技を教えていました。学生の情報通信技術に関するレベルは両極端に分かれます。入学前からすでにパソコンを存分に使いこなしている学生もいれば、入学するまでまったくパソコンをみたことも触ったこともない学生もいて、そのギャップの大きさに驚かされます。

平日夜間には、私が管理を任されていたコンピュータ室を開放し、個別にフォローアップもしていました。他学年の学生たちも、扱い方や、調子の悪くなったハードディスクの相談などにやってきました。

学生たちは写真を撮られるのが大好きだったので、大学のイベントがある度に彼らをデジタルカメラに収め、コンピュータ室のサーバー上に入れて自由に取っ出せるようにしました。学生

は気に入った写真を探し出すと、Facebookに掲載したりして楽しんでいました。

世界最大級の人造湖ボルタ湖の近くで生活をして感じたことは、輸出するほどの水力発電が行われているはずなのに、時期によっては停電が数時間、あるいは2・3日続くことがあり、雨期でも断水が数日継続したりと、はじめは日本と異なる不便さに辟易していました。しかし2年も経つと、水を節約して飲食・風呂・洗濯・トイレなどに活用するのがうまくなったような気がします。そのため、日本に戻ってきた今でも節水を心掛けています。

また、2年間の任期を終えて帰国しても、インターネットのおかげで継続して先生方や学生たちと連絡が取れるのはありがたい、私の大切な財産だと思っています。



#### 国際協力推進員の渡辺(わたなべ)までいつでもどうぞ

〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko 総合文化センター地下1階 国際交流プラザ内  
TEL: 097-533-4021 FAX: 097-533-4052 E-mail: jicadpd-desk-oitaken@jica.go.jp



よりよい明日を 世界の人々と

APR 4 ▶▶▶ MAY 5

## プラザのカウンセリング・各種相談のご案内

### 中国語無料相談

毎週木曜日  
時間：10:00～13:00  
会場：国際交流プラザ  
予約：不要 相談料：無料  
相談員：児玉 文玉 (こだま うんゆう)  
※県内在住中国語圏の方のための無料相談です。

### タガログ語無料相談

毎月第1土曜日と第3火曜日  
時間：13:00～16:00  
会場：国際交流プラザ  
予約：不要 相談料：無料  
相談員：吉武ロドラ (大分県フィリピン友好協会 会長)  
※県内在住フィリピン人の方のための無料相談です。

### 在住外国人のための無料相談

毎月第3水曜日  
時間：13:00～16:00  
会場：国際交流プラザ  
予約：不要 相談料：無料  
※ただし、日本語、英語以外による相談は、通訳手配のため、2日前までに要予約。  
相談員：伊藤精 (行政書士)  
※県内在住外国人の方のための無料相談です。

### 入国・在留国籍手続無料相談

毎月第1日曜日  
主催：外国人Life Support  
時間：13:00～16:00  
会場：国際交流プラザ  
予約：必要 相談料：無料  
対応言語：日本語・英語  
※主として法律相談ですが、それ以外の内容でもお困りの場合はご来館ください。また、相談内容が外にもれることはありません。お知り合いの外国籍の方がトラブルや悩みを抱えている場合には、その方にぜひお伝えください。

### 在住外国人のための無料健康相談

偶数月第3火曜日 (※10月以降変更の可能性あり)  
主催：大分県済生会日田病院  
時間：14:30～15:30  
会場：国際交流プラザ  
予約：不要 相談料：無料  
○健康が不安、どこに相談すればいいの？  
○体調が悪いけど、医療費の支払いが心配。  
県内在住外国人で、低所得 (住民税非課税世帯等) の方、失業等による急な所得低下の方、DV被害の方、医療費にお困りで病院を受診できない方、医療や福祉に関する相談など、ぜひご利用ください。  
※健康保険証をお持ちの方は、当日持参してください。

## APR

### 6日 (土) タガログ語無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ

### 7日 (日) 入国・在留国籍手続無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ  
主催：外国人Life Support

### 10日 (水) 協力隊ナビ@おおい

大分県出身の青年海外協力隊経験者の体験が聞けますよ～ (\*\*\*) グローバルな世界にご興味のある方、いろんな国の話が聞きたい!という方、JICA海外ボランティア参加などナビゲーションします!お仕事帰りにふらりと立ち寄っていただいてもOKです☆  
時間：18:00～20:00  
会場：iichiko総合文化センター 1F【アトリウムプラザ】  
主催：大分県青年海外協力協会

### 16日 (火) タガログ語無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ

### 16日 (火) 在住外国人のための無料健康相談

時間：14:30～15:30 会場：国際交流プラザ  
※健康保険証をお持ちの方は、当日持参してください。  
お問合せ：大分県済生会日田病院  
TEL：0973-24-1100

### 17日 (水) 在住外国人のための無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ

## MAY

### 8日 (水) 協力隊ナビ@おおい

大分県出身の青年海外協力隊経験者の体験が聞けますよ～ (\*\*\*) グローバルな世界にご興味のある方、いろんな国の話が聞きたい!という方、JICA海外ボランティア参加などナビゲーションします!お仕事帰りにふらりと立ち寄っていただいてもOKです☆  
時間：18:00～20:00  
会場：iichiko総合文化センター 1F【アトリウムプラザ】  
主催：大分県青年海外協力協会

### 11日 (土) タガログ語無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ

### 15日 (水) 在住外国人のための無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ

### 21日 (火) タガログ語無料相談

時間：13:00～16:00 会場：国際交流プラザ

## 青年海外協力隊 シニア海外ボランティア

# 募集!

## 「体験談&説明会」開催

参加料無料 予約不要 入退場自由

# 4/27 (土)

14:00～16:00

### 会場 コンパルホール

・JR大分駅より徒歩10分  
・大分バス「大分駅」下車徒歩10分

・青年海外協力隊 (20～39歳)  
3階 304 会議室

・シニア海外ボランティア (40～69歳)  
3階 305 会議室

詳しくはホームページをご覧ください。  
独立行政法人 国際協力機構 JICA [www.jica.go.jp/kyushu/](http://www.jica.go.jp/kyushu/)  
JICAボランティア 検索 クリック

JICAデスク大分 (担当:渡辺)  
☎097-533-4021 (呼出)  
080-4311-6344 (携帯)  
iichiko総合文化センター地下1階  
国際交流プラザ内



## OIPM ~国際交流プラザ無料携帯メール~ OIPM~Free E-mail Newsletter~



大分県内の生活情報やお得な情報、そしていざという時の災害情報などを携帯電話のE-mailにお届けします。言語は日本語・やさしい日本語・英語・中国語です。

登録方法はとても簡単。

携帯電話から空メールを送り、その後返信されるメールの内容にしたがって登録手続きをするだけです。ご希望の言語を1つ選び、それぞれのアドレスに空メールを送ってください。登録は無料です。

Join the OIPM E-mail Newsletter and receive valuable information about life in Oita Prefecture by E-mail to your mobile phone. Along with regular E-mails there will also be up to date news for Natural Disasters.

Joining is easy!

Choose a language, and send a blank E-mail to that address. Follow the directions in the reply that follows. The available languages are:

日本語 : [jpn@oipm.jp](mailto:jpn@oipm.jp)

やさしい日本語 : [ejp@oipm.jp](mailto:ejp@oipm.jp)

英語 : [eng@oipm.jp](mailto:eng@oipm.jp)

中国語 : [chn@oipm.jp](mailto:chn@oipm.jp)

Japanese : [jpn@oipm.jp](mailto:jpn@oipm.jp)

Easy Japanese : [ejp@oipm.jp](mailto:ejp@oipm.jp)

English : [eng@oipm.jp](mailto:eng@oipm.jp)

Chinese : [chn@oipm.jp](mailto:chn@oipm.jp)

## わたしたちの声を聞いてください!

### 「可愛いお弁当」 アンスル・テスニエ



他人が食べているお弁当に興味津々な日本人にいつも驚かされます。

食事中に「何を食べていますか?」と毎日のように聞かれますが、相手が何を食べていても構わない私にとって、のんびり食べることが出来ないとよく感じます。

先日も授業が終わってからお弁当を食べていると、タッパーに入れたオレンジ色の食べ物を見て「何を食べていますか?」と聞かれました。「私が作った“ヴルーテ”というかぼちゃのポタージュですよ。」と答えると「可愛い!」と言われました。生クリームやグリーンの上葉っぱを添えずにタッパーに入れただけのポタージュに対して「可愛い!」と言われたことに少し戸惑ってしまいました。日本ではフランスという“美食の国”というイメージが確立されていますが、家庭料理はレストランの料理とは全く違います。そして冬はカロリーが高く、温かい食べ物を好んで食べます。

かえって、冷たくて小さい弁当を食べている日本人に対して、ちょっと可哀そうだなと感じてしまいます。



九重連山をバックに



今市「石畳まつり」にて

#### 【フランス食習慣のポイント】

- ① 味は何よりも大事である（見た目は別に…）
- ② 量も必要である（日本人は3食以外にもおやつをちょこちょこ食べるのに対して、フランス人は3食しか食べない）
- ③ 朝・昼食はたくさん食べるが、夕食は軽い
- ④ サンドは遠足のためだけで、普段は温かい食事をする
- ⑤ 味を混ぜない（甘いものはデザートだけである）
- ⑥ 必ずデザート（エクレア等は時々だが、普段はヨーグルトやフルーツ）が必要である
- ⑦ 食事の時の飲み物はお水である。ワインも飲むことがあるが、1杯ぐらいである
- ⑧ フランス料理は沢山のハーブやオリーブオイルを使っているの、ヘルシーである
- ⑨ 日本ではケーキが甘くない。ケーキをもっと甘くしてください!
- ⑩ フレンチ風レストランなら、お水のポットとパンのバスケットをいつもいっぱいにして無料でお願いします♥

おおい国際交流プラザでは、国際交流・協力活動を行っている個人・団体の活動紹介のためのギャラリー展を行っています。

◎展示期間：1ヵ月

◎展示費用：無料

これまで多くの個人や団体の活動写真展や、書・絵画の発表、外国人の出身国の紹介などをしてきました。

★大分県民に自分達の活動を紹介したいという方のお申込みをお待ちしております!

展示したい方は、申込書をホームページからダウンロードしてFAX、E-mailまたは直接提出してください。

#### ダウンロードのリンク

<http://www.oitaplaza.jp/japanese/uploads/photos1/159.pdf>

※掲示内容に関するトラブル等は責任を負いかねますのでご理解ください。



## イベントの報告 国際理解講座 映画上映会『プージェー puujee』-変わりゆくモンゴルを知る-

2月9日(土)にiichiko総合文化センター B1F【映像小ホール】にて、『国際理解講座 映画上映会』を開催いたしました。

今回は、青年海外協力隊としてモンゴルで2年間活動した経験のある[JICAデスク大分]の渡辺了孔氏を講師としてお迎えし、遊牧民の生活を追ったドキュメンタリー映画『プージェー puujee』を上映しました。上映前にはモンゴルの歴史や文化を紹介するミニ講座を開き、来場者がより深く映画の内容を理解できるプログラム設定にしました。

上映後のQ&Aコーナーでは様々な質問が飛び交い、「昔の日本を思い出した」「自分たちの豊かさに改めて気付かされた」「子どもたち

や多くの人に見てもらいたい映画だった」などという感想も寄せられました。



講師：渡辺了孔氏



講座の様子

おおい国際交流プラザ

## La Estación ラ エスタシオン 2013 VOL. 42

発行日 平成25年3月27日(奇数月末発行予定)  
 編集・発行 (財)大分県文化スポーツ振興財団 国際交流課  
 〒870-0029 大分市高砂町2番33号 スペース ビー  
 iichiko総合文化センター地下1階 iichiko Space Be内  
 開館時間：9：30～19：00  
 閉館日：日曜日・祝日及び第2・4月曜日とその翌日  
 ※ただし閉館日が祝祭日の場合はその翌日  
 TEL：097-533-4021 FAX：097-533-4052  
 E-mail：in@emo.or.jp Twitter：@oitaplaza  
 Facebook：おおい国際交流プラザ  
 URL：http://www.oitaplaza.jp/

